


2025 ～ 2026 年度国際ロータリーのテーマ

U N I T E F O R G O O D

●会長 堤 勝也
●幹事 草村安宏

 No.1925 令和 07 年 12 月 17 日 第 21 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org


よいことの
ために
手を取りあおう

■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■熊本東南ロータリークラブソング

「Joyful And Good」

(ソングリーダー 古田哲朗)



■会長の時間

(会長 堤勝也)



改めまして、本日はクリスマス家族会にご参加いただき、ありがとうございます。今期も気がつけばあっという間に半年が過ぎました。

本日は日頃の活動とは少し趣を変え、短い時間ではありますが、ご家族の皆様とともに楽しいひとときを過ごしていただければと思います、この会を企画いたしました。どうぞ肩の力を抜いて、最後までゆっくりお楽しみください。本日はよろしくお願いいたします。

■幹事報告

(幹事 草村 安宏)



■来信案内

1)
特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・熊本より、会報「らぼーる」の送付。

■クラブより

1)
第 4 回臨時理事会報告。
1. 退会者の件。
・前田日出夫 会員 体調不良の為、12月15日付けで退会。
【承認】

2)
2026 年国際大会（台湾）アンケート未回答の方、本日、アンケート回収させていただきますので、ご協力何卒よろしくお願い申し

あげます。

3)

12月24日（水）、31日（水）は休会です。

1月7日（水）例会は、同日12:30～ホテル日航熊本で開催される新春合同例会に変更となっております。何卒よろしくお願い申し上げます。

■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2025 年 12 月 20 日 (水)	慈愛園 子供ホーム クリスマス会	熊本県 熊本市	日本福音 ルーテル 神水教会	宮川義行
2026 年 1 月 7 日 (水)	熊本市域 RC 新春合同例会	熊本県 熊本市	ホテル日航 熊本	福井学、古田哲朗、平城大海、 草村安宏、片岡貞志、片岡正和、 松本繁、松本一也、松田和成、 松尾浩、松元将潔、中島祐爾、 沼田敏雄、小畑成司、小野川善久、 白木誠一、杉本整哉、堤勝也、 渡辺俊一郎、山田公也、横山佳之
2026 年 1 月 24 日 (土)	補助金管理 セミナー	熊本県 熊本市	アスパル 富合	福井学、片岡貞志

■新会員紹介

(会員増強委員長 福井学、推薦者 西田智史)

片岡正和 会員



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 内田信行)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
11 月 26 日	38 (免 1) 37	28 (ZOOMO)	4	32	86.49

12月17日	37 (免1) 36	28 (ZOOM0)	-	-	77.78
--------	------------------	---------------	---	---	-------

★退会
12月15日 前田日出夫
☆出席免除
12月03日・17日 島村徹男
★欠席者：4名
12月03日 平城大海 川崎直樹 前田日出夫 潮谷愛一 山本浩之

■スマイル
(親睦・スマイル担当委員長 片岡貞志)



◎片岡正和 5,000 円
12月31日は私の誕生日です。両親には「せわしい時に生まれてきてっ」と言われてきました。正直、あんまりいい思い出はありませんでしたが、月初めの例会で皆さまに祝っていただき、本当に嬉しかったです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。追伸で、草村幹事、杉本会員、焼肉ごちそうになりました！

◎全員スマイル 28,000 円
ありがとうございました。

■ 点鐘

■～年忘れ・クリスマス家族会～
■ 開演の辞
(親睦・スマイル担当委員長 片岡貞志)



■ 会長挨拶
(会長 堤勝也)
本日はクリスマス家族会にご参加いただき、誠にありがとうございます。
日頃より、会員の皆さま、そしてご家族の皆さまには、クラブ活動に対し深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
会長として半年が経過し、まだ道半ばではありますが、少しずつ自分なりの役割を自覚できるようになってきたと感じています。来年は、より成長した姿でクラブ運営に向き合えるよう、引き続き努力してまいります。
私の会長方針として掲げている「楽しく、激しく、サブスクのように継続するロータリー」を体現する場として、本日はまず何よりも“楽しく”この時間を皆さまと共有できればと思います。
どうぞ最後まで、親睦のひとつときをお楽しみください。
本日はよろしくお願いいたします。



■ 乾杯
(会長エレクト 福井学)

改めまして、会長エレクトの福井でございます。
本日はクリスマス家族会にご参加いただき、誠にありがとうございます。
皆様、そしてご家族の皆様のご支援とご協力のおかげで、今期も無事に半期を終えようとしております。心より感謝申し上げます。
ここで一つ、嬉しいご報告がございます。
このたび、沼田会員が皇居において、天皇陛下より厚生労働大臣賞を受賞されました。クラブとしても大変誇らしい出来事であり、皆様とともに心よりお祝いしたいと思います。
それでは、2025年を無事に締めくくり、そして2026年がさらに素晴らしい一年となりますことを祈念いたしまして、乾杯したいと思います。
皆様、ご唱和ください。
乾杯！



■ 熊本東南ローターアクトクラブ紹介
(青少年奉仕担当委員長 出先教明)



青少年奉仕担当より、ローターアクトクラブの紹介が行われました。
担当会員および宮川会員からの呼びかけのもと、熊本東南ローターアクトクラブ会長の宮田様よりご挨拶と活動報告がありました。
報告では、今年度は会員数が増加し、現在29名となっており、クラブ活動が非常に活発で良い流れにあることが紹介されました。今後もさらなる発展が期待されるとのことでした。
また、次年度に向けた体制についても触れられ、次期会長予定者の紹介があり、今後の活動への意欲と協力のお願いが述べられました。
ロータリークラブとの連携を大切にしながら、引き続き青少年奉仕活動を推進していきたいとのメッセージで締めくくられました。



■ アトラクション
(変面&パルーンアート)

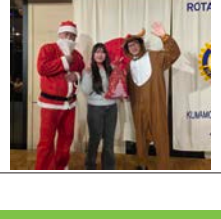
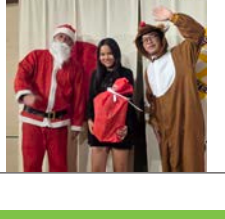


■ 歓談





■ プレゼントタイム



■ ゲーム大会



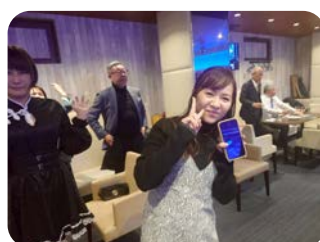
■ 閉会の辞 (幹事 草村 安宏)



■ ロータリーソング 「手に手つないで」



■ 2 次会 「@ドミナント」



◆沼田敏雄会員

令和7年度 厚生労働大臣表彰 受賞のご報告

令和7年12月12日（金）、東京都千代田区の東京會館において「第75回 障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式」が執り行われました。

本表彰は、障害を有しながらも長年にわたり社会で活躍されている方々、ならびに障害のある方の自立支援や社会参加の促進に顕著な功績を残された方々を顕彰するもので、障害者福祉行政の一層の推進と国民理解の深化を目的として行われているものです。

このたび、熊本東南ロータリークラブのチャーターメンバーである沼田敏雄会員が、令和7年度 厚生労働大臣表彰を受賞されました。

また、同日午後には天皇皇后両陛下への拝謁も行われ、大変名誉ある一日となりました。

長年にわたる障害者福祉分野へのご尽力と、社会参加促進への多大なご貢献に対し、改めて深い敬意を表するとともに、会員一同、心よりお祝い申し上げます。◆沼田敏雄会員



○餅つきのご案内○

毎年恒例となりました内田信行会員のご厚意による餅つきのご案内です。皆様ぜひご参加くださいませ。

日 時 2025年12月30日（火）9：40 集合、14：30 頃まで
場 所 内田信行会員邸 熊本市北区釜尾町101
（駐車場あり）
参加費 無料（ご家族でどうぞ）

※持参するもの・・・もろぶた
（餅を持ち帰るのに必要です。ホームセンター等で購入できます。浅広型のタッパーなどでも代用可です。）

○12月24日（水）までにご回答お願いいたします○

◆ロータリーボイス：行動する心が、未来を照らす — 日本の34地区が紡ぐ「公共イメージ向上」の取り組み —

寄稿：神野正博

（第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター／七尾ロータリークラブ）

○ロータリーでは、公共イメージ向上、会員増強、財団活動、ポリオ根絶などを支援するため、世界各地に地域リーダーが配置されています。日本では34地区を3地域に分け、**ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）**が地区と連携しながら活動を支援しています。RPICの使命は、ロータリーが**「行動する人びとの集まり」**であることを社会に伝え、その価値を高め、各クラブの存在意義をより輝かせることです。

○日本における公共イメージの課題

日本には、善行をあえて表に出さない「陰徳」や「不言実行」の文化があります。しかし、公共イメージの向上においては、行動を伝えてこそ、ロータリーの価値が社会に届くという考えが重要です。RPICは、ロータリー会員一人ひとりが「ブランド大使」であることを伝え、日々の奉仕活動や振る舞いそのものが、ロータリーの信頼と会員増強につながることを発信してきました。

○ポリオ根絶 — ロータリー最大の使命

35年以上にわたり続くポリオ根絶活動は、ロータリーが世界に誓った最優先の使命です。世界ポリオデー後に実施されている「ポリオフォトコンテスト」や、日本経済新聞への全面カラー広告掲載などの取り組みは、「ゼロにしなきゃ終わらない。」という強い決意を社会に示す象徴的な活動となっています。これらは、ロータリーが確かに行動し、社会を変えようとしている証でもあります。

○地区・クラブでできること

公共イメージ向上のために、地区やクラブ、そして会員一人ひとりができることがあります。

地元メディアやSNSを通じて、ロータリーの物語を伝える

世界ポリオデーや各種イベントを活用し、一般の人にロータリーを知ってもらうブランドリソースセンターの写真や動画を活用し、視覚的に活動を紹介する

○おわりに

日本のロータリー34地区は、これからも行動し、伝え、つながり、世界を変えていく歩みを続けていきます。

公共イメージやブランディングで大切なのは、ロータリーでの体験や価値に焦点を当てることです。それによって、より多くの人にロータリーを身近な存在として感じてもらうことができるでしょう。